



S M I L E

第13号

2014.11月 発行

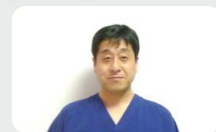


麻酔科医の仕事

その2

麻酔科

五十嵐 敦



■麻酔をうけるために

細心の注意を払って、100%の安全に近づくように麻酔を行っています。さらに安全を確保できるように、あなたにもご協力をいただきたい点があります。

●今まで麻酔を受けたことがある、

あるいは、家族で麻酔をかけたことがある方へ
今までに麻酔をかけて具合が悪くなったことがある方、
家族が麻酔をかけて具合が悪くなった方は、麻酔科医にお申し出ください。

麻酔を安全に行うために大事な情報になることがあります。

例としては、

- ・腰の麻酔がなかなかうまく入らなかった。入ったけど手術中痛かった。
- ・人工呼吸の管を入れるのが難しいといわれた。
- ・麻酔中高熱が出た。

などです。遺伝性の重症な麻酔合併症を起こす家系もありますので、ちょっとしたことでも、麻酔科医にお伝えいただくと助かります。

●喫煙されている方は禁煙を！

全身麻酔中は意識がなくなり、自分で呼吸ができなくなるため、人工呼吸の管が気管に入ります。

喫煙をしている方は、その管の刺激で咳が出やすくなったり、痰が多くなったりします。

また喘息発作のような激しい咳が出たり、肺炎を起こしやすくなったりもします。

手術を行うことが決まったならば、できるだけ早期に禁煙を行うほうが、手術後の呼吸の合併症も少なくなります。

●ご自分の合併症と内服薬を把握しておきましょう。
血圧、糖尿病、心臓、肺、肝臓、腎臓などの内科的病気や首や手足の病気、神経の病気、脳外科的な疾患、薬や食べ物などのアレルギーなどがある場合、健康な方よりも、麻酔の際の危険度が高まる場合があります。また、日常生活で、階段や早足で息切れがするなど、何か不具合がないかも大切です。安心して麻酔を受けていただくために、これらの病気や不具合の有無と程度、どんな治療をしているかをお伝えください。

また、最近、「血液をサラサラにするお薬」という内服薬を処方されている場合も多くなってきています。このお薬を服用されている場合には、行うことができない麻酔があります。他にも、麻酔に影響の出る内服薬があります。当院で処方されているお薬以外で飲んでいるものがあれば、事前に主治医へお知らせください。

●歯の状態を再確認してください。

麻酔の際には、ご自分で呼吸ができなくなるために、気管の中にチューブを入れて人工呼吸を行います。

口の中で操作をする為、歯がグラグラしている場合には、これが脱落する可能性があります。歯は丈夫！と思っている方も、麻酔の覚めるときに無意識に強い力でチューブを噛んでしまい、歯が抜けることもしばしばあります。

脱落した歯が、気管に入ってしまうと大変です。ご自分で歯のチェックを再度行ってみてください。そして、動いている歯があれば歯科医師に相談しておきましょう。

長くなりましたが、麻酔科医はあなたに手術を受けていただくためにさまざまな情報を検討しながら、もっとも安全な方法を考えて行います。

何かありましたら、麻酔科医師をはじめ、病院スタッフにご相談ください。

病院理念

基本方針

◇地域の中核病院として、安全で質の良い医療を提供します◇

1. 私たちは、患者様の人権を尊重し、理解と同意のもと満足いただける医療を提供します。
2. 私たちは、他の医療福祉施設と連携を図り、地域住民の健康を確保するための医療を提供します。
3. 私たちは、医療の質を向上するために自己研鑽します。



当院は、敷地内(駐車場含む)禁煙です。ご理解、ご協力の程お願い致します。



インフルエンザ予防接種実施のご案内

予約

受付窓口、電話

費用

①越谷市に住所を有し、下記に該当する方

- ・65歳以上
- ・60歳以上65歳未満で身体障害者1級を持っている方
1000円(税込)

②一般の方(越谷市以外に住所を有する方、65未満の方)

1回目・・・4000円(税込) 2回目・・・3000円(税込)※中学生以下のみ
予防接種は完全予約制です。

申込方法

本館1階受付窓口、もしくはお電話にてお申込みください。
入院中の方は、スタッフまでお声掛けください。



先生の間診を受け



どんどん打ちます。



こわいよ～(泣)

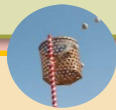


ぼく、平気！

▼▼▼職員も受けています！▼▼▼

当院では、職員およびその家族も予防接種を受けるよう努めています。
安全安心な医療サービスは、まずは自身の健康から。箱島先生、菅原先生、ありがとうございます！！

第49回 AMG大運動会



10月、爽快な秋晴れの中、AMG大運動会が開催されました。
そして、我が越谷誠和病院は4年ぶりにブロック優勝をすることができました。

第一種目の百足リレーでは、転倒などのアクシデントにより6位のスタート。開始早々諦めモードが漂う中、第二種目の玉入れではその雰囲気を一層する活躍で、1位を勝ち取ります。この結果が、優勝へのターニングポイントになりました。ここから、日頃吉永院長より職員に啓蒙されている「シンパシー」イズムが徐々に伝播。優勝を目指すシナリオがふつふつと蘇り、誠和職員が”ここ一番燃える闘魂”へと変貌しました。続いての第三種目の綱引きでも2位と好成績をあげ、逆転優勝を狙える位置で最終競技のリレーへとたすきを繋ぎました。そして期待と緊張の中、リレーがスタート。声が枯れるほどの声援と、各選手が自分の持てる力を出し切り、2位でゴール！！最終結果のアナウンスを待つドキドキの中、「優勝、越谷誠和病院」を聞くと、職員の歓喜の音が響き渡りました。おみこしを担いでのグラウンド一周は何度目でも格別です。

この運動会を通しての団結力や職員間の連携を、更なる飛躍ができるよう日々の業務に生かしていきたいと思えます。

リハビリ科 服部



中川Drコンサート

芸術の秋到来！中川Drのバイオリンコンサートが開かれました。

会場であるリハビリ室は、患者さんやそのご家族で満員。そんな熱気あふれる中、白衣から秋らしいチェックのベストに着替えた中川Drが登場。

チャップリンの名曲「スマイル」から始まり、クラシックの名曲全11曲を披露。最後は中川Drの演奏で「夕焼けこやけ」を会場の皆様と合唱。「皆さん大きな声で歌っていただけました」と中川Drが笑顔で語っていました。

普段なかなかバイオリンコンサートを観に行く機会はないと思います。

音楽を親しむ良い機会を得ることができました。



診療事務課 奥村

診療統計 平成26年7月～9月(月平均)

外来延べ患者数	16,667名(5,556名)
入院延べ患者数	16,194名(5,398名)
一日平均外来患者数	225名

救急搬入数	594名(198名)
紹介患者数	545名(182名)
手術件数	395件(132件)
内視鏡件数	323件(108件)